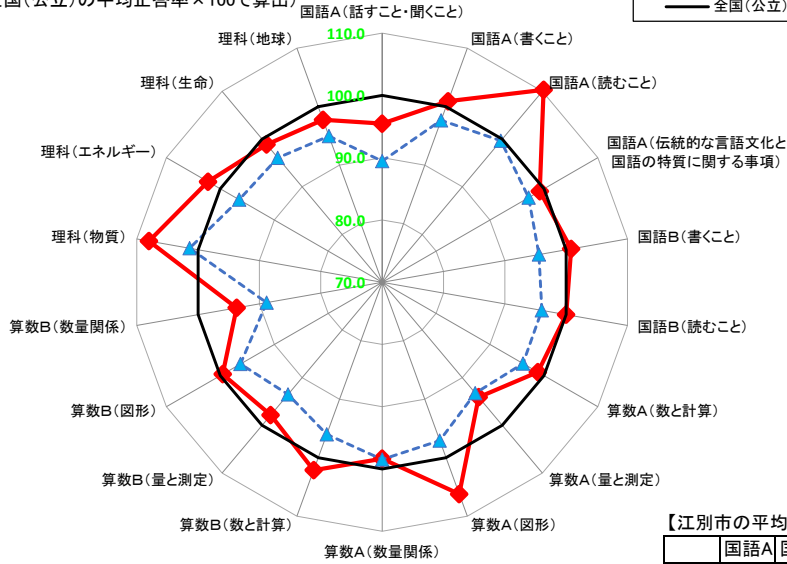


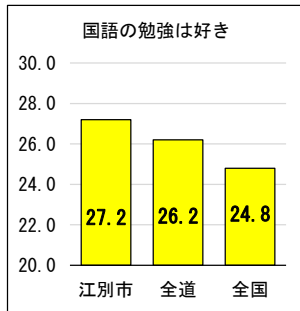
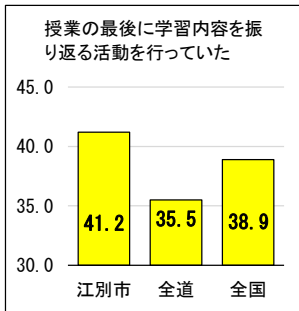
■江別市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:19、児童数:1013名)

【教科全体の状況】

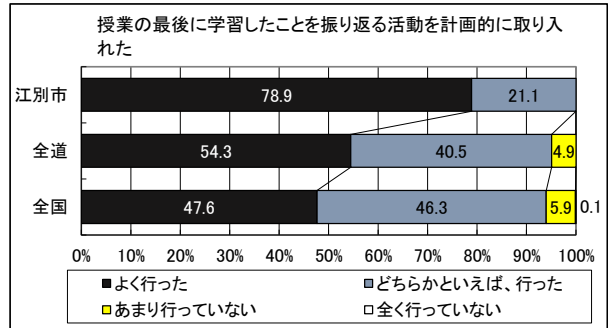
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語A」、「国語B」、「理科」では、全国及び全道を上回っている。 ○ 国語A・国語Bでは、「書くこと」、「読むこと」で全国及び全道を上回っている。 ○ 算数Aでは「図形」、算数Bでは「数と計算」で、全国及び全道を上回っている。 ○ 理科では、「物質」、「エネルギー」で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で、授業の最後に学習したことを振り返る指導の充実を図ったことにより、学習内容の確実な定着につながっていると考えられる。 ○ 「国語の勉強は好き」と回答する児童が多く、意欲が高いことから、国語科の学習内容の確実な定着につながっていると考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の最後に学習内容を振り返る活動を行っているという回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 国語の勉強は好きと回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れたと回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

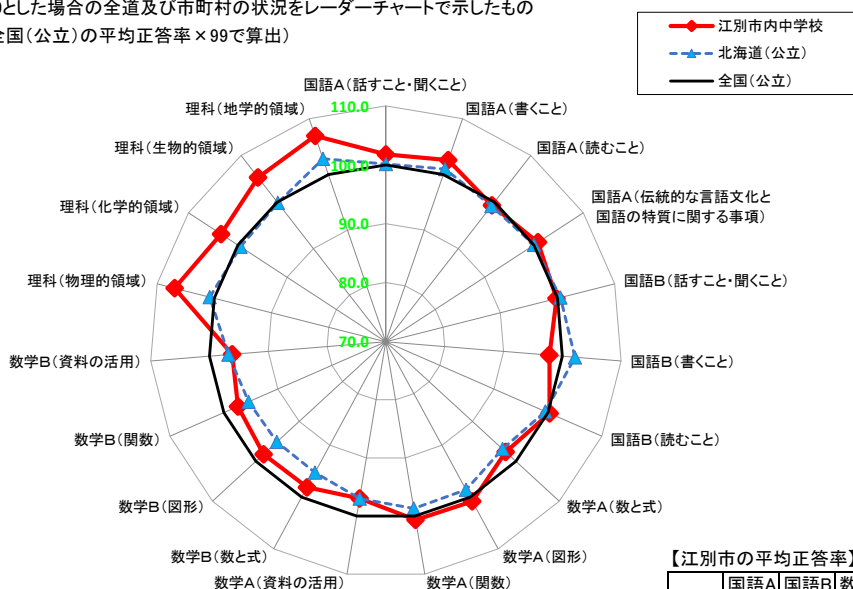
【江別市の学力向上策】

- ◎ 退職教員を活用したTTによる指導や長期休業中・放課後の補足的な学習サポートなど、学習支援の充実
- ◎ 全校・全学級への電子黒板の配置など、学校のICT環境の充実
- ◎ 教職員セミナー(夏期・冬期)や小学校外国語活動研修会など、研修事業の実施
- ◎ 学校改善プランについてのヒアリング及び指導助言

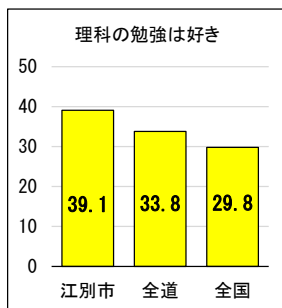
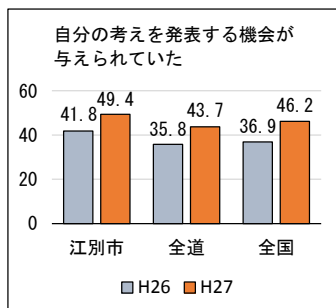
■江別市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:8、生徒数:1058名)

【教科全体の状況】

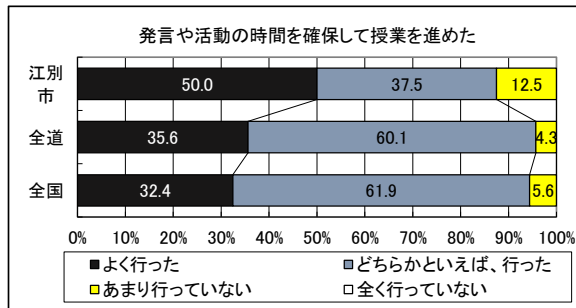
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×99で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語A」、「国語B」、「理科」では、全国及び全道を上回っている。 ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国及び全道を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で、発言や活動の時間を確保して授業を進めたことにより、「話すこと・聞くこと」などの能力が高まり、国語科の学習内容の確実な定着につながっていると考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の考えを発表する機会が与えられていたと回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 理科の勉強は好きと回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「理科の勉強は好き」と回答する生徒が多く、意欲が高いことから、理科の学習内容の確実な定着につながっていると考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発言や活動の時間を確保して授業を進めたと回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【江別市の学力向上策】

- ◎ 退職教員を活用したTTによる指導や長期休業中・放課後の補充的な学習サポートなど、学習支援の充実
- ◎ 全学校・全学級への電子黒板の配置など、学校のICT環境の充実
- ◎ 教職員セミナー(夏期・冬期)や小学校外国語活動研修会など、研修事業の実施
- ◎ 学校改善プランについてのヒアリング及び指導助言